

2017年4月26日

転移性腎細胞がんの治療のため当院に入院・通院されていた 患者さんの診療情報を用いた臨床研究へのご協力をお願い

このたび当院では、転移性腎細胞がんの治療のために入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

[研究課題名]

日本の臨床現場における転移性腎細胞がん患者を対象とした薬物治療の多施設共同による後方視的観察研究

[研究の目的]

転移性腎細胞がんと診断された患者さんにおける治療パターン及び転帰を明らかにすること

[研究の意義]

日本の転移性腎細胞がんと診断された患者さんに対して、現実の治療情報と、制約の多い治験データなどの既存情報とのギャップを埋めることができます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

転移性腎細胞がんと診断された患者さんで、以下の条件を満たす患者さん

- ・ 転移性腎細胞がんの初回診断時に20歳以上の方
- ・ 2012年1月1日～2015年8月31日に転移性腎細胞がんと診断された方
- ・ 2016年8月までに免疫チェックポイント阻害剤による治療を受けていない方
- ・ 腎細胞がん以外の原発がんを有しない方

※データ収集日における患者さんの生死は問いません。

○利用するカルテ情報

- ・ 登録情報：生年月日、性別
- ・ 診断時情報：年齢、身長、体重、合併症の有無等
- ・ 腎細胞がん情報：転移部位/数、手術の有無、手術日等
- ・ 薬物治療：薬物治療の有無等
- ・ 最終生存または死亡確認時情報：最終生存確認日または死亡日、確認結果等
- ・ 治療暦
- ・ 治療薬分類
- ・ 薬物治療情報：薬剤名、減量の有無、投与開始日、中止日、投与の中止理由、副作用詳細等

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

なお、この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

*本研究への協力を望まれない患者さんは、以下の問合せ先へご連絡をお願いします。

[連絡先・相談窓口]

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎泌尿器病態学分野

研究責任者：助教 山名 一寿

住所：新潟県新潟市中央区旭町通1番町757番地

電話：025-227-2289

FAX：025-227-0784